

竜ヶ崎ロータリークラブ

Weekly Report

「うまれいづるかたち」

山中宣明 / 公益社団法人二科会
茨城県美術展覧会
委員理事



本日のロータリー・ソング

「我等の生業」

我等の生業
さまざまなれど
集いて図る
心は一つ
求むるところは
やわらぎむつみ
力むるところは
向上 奉仕
おゝロータリアン
我等の集い



◆ 本日のプログラム ◆

社会奉仕月間に因んで

◆ 今後の予定 ◆

- 9 / 24プログラム 外部卓話
- 10 / 8プログラム クラブ協議会② 夜間例会

- 10 / 1プログラム 祝事 米山月間 (米山委員会)
- 10 / 15プログラム 職業奉仕月間につき委員長卓話

◆ ◆ ◆ 例会記録 2013年9月10日(火) 晴 ◆ ◆ ◆

点 鐘 杉野会長

ロータリー・ソング 四つのテスト

出席報告 金子委員長

会員数	出席数	出席率	出席免除	先々週の訂正出席率
37名	31名	83.78%	1名 ※2	91.89%

※1:クラブ定款第9条第3節 ※2:クラブ細則第11条

欠席 岩田さん 石嶋さん 坂本さん 佐伯さん
服部さん ※2 波多野さん

メイク・アップ

倉沢さん (印西RC)、岩田さん佐伯さん (牛久RC)
菊地さん (地区米山委員会)

会長報告

一昨日の日曜日の朝は久しぶりに興奮しました。
個人的には一般用医薬品がネットで販売出来るようになってしまったり、来週かなり厳しい税務調査が入るなど、あまり良いニュースがなかった最中、2020年に東京オリンピック開催が決定した事は極めてビックなニュースでした。特に滝川クリステルさんのプレゼンでの「お・も・て・な・し」は圧巻でした。前回の東京オリンピックは1964年なので、私は小学校5年の時でしたが、殆どの方々も今回で2回目だと思います。本当に日本にとっては久しぶりに明るく良いニュースでした。

一方、竜ヶ崎RCにとっては7年後の前に、2~3年後にもっと大きな責務が待ち受けていますので、その事を十分視野に入れて欲しいと思います。それでは報告事項です。

- ・ 9月3日実施の第7回理事会報告
- 1、10月のプログラムに関する件

第1例会	10月1日	米山月間につき米山委員長及び、米山カウンセラー卓話
第2例会	10月8日	クラブ協議会(ガバナー公式訪問対応) 17:30~ クラブ協議会 18:30~ 夜間例会及び、櫻井新会員 歓迎会(場所:松泉閣)
第3例会	10月15日	職業奉仕月間に因んで
第4例会	10月22日	外部卓話: 慶応義塾大の名誉教授
第5例会	10月29日	ガバナー公式訪問(時間詳細は後日)

2、備品購入の件

- ※卓話(特に外部講師)時に使用するパワーポイント用プロジェクターを購入。
- ※例会案内看板を新調する。

幹事報告

・ 回 覧

- ・ 龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会の川北会長より8月3~4日の「ふれあいキャンプ2013」への参加及び、協賛に対する礼状。
- ・ 第34回ライラセミナーへの参加募集の案内
印西RCの会報、藤代RCの会報以上回覧。

・ 事務所移転並びに例会変更のお知らせ

印西ロータリー・クラブ事務所が移転となりましたのでお知らせいたします。

新住所

〒270-1327 千葉県印西市大森3820 斎藤方
TEL/FAX 0476 (42) 3939

月見例会 9月25日(水) 月見例会(夜間移動例会)

時間 18:00 点鐘

場所 花の家(最寄の駅 北総線印旛日医大)

千葉県印西市鎌苅1982 TEL 0476-99-3987

プログラム内容

青少年奉仕月間(青少年委員会)
会員卓話 渡利さん

点 鐘 杉野会長

会長 杉野 訓男

幹事 八木 徹

SAA 山崎 恭弘

例会日: 火曜日 12:30~13:30 例会場: 〒301-0011 龍ヶ崎市横町4209 常陽銀行竜崎支店2階
竜ヶ崎ロータリー・クラブ (R1第2820地区第7分区) 創立1959年11月25日

E-mail: starall@beige.ocn.ne.jp ☎090-3335-7349 ホームページ <http://ryugasaki-rc.org/>
スポンサー・クラブ: 土浦ロータリー・クラブ 姉妹クラブ: 仙台東ロータリー・クラブ

会員卓話



地球を一周して

渡利 千里さん

はじめに私個人の都合、勉強のためにロータリーの活動から約4ヶ月間も離れてクラブの皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。さて、私は4月3日に横浜の大栈橋から客船飛鳥Ⅱに乗船し、7月16日まで主にその船の中で生活をしながら地球をひと回りして参りました。

1. 客船飛鳥Ⅱについて

船籍は日本、船籍港は横浜港。日本郵船KK所有の船客850名クルースタッフ470名を収容できる50,142トン、サイズは240×30m、12階建ての日本最大の客船です。

乗組員は中枢に船長・副船長・航海士・機関長・機関士・通信長・ホテル長・チーフパーサーなどはほとんど日本人で、調理人は日本人24名、フィリピン51名、ルーマニア2名で総数77名。ユーティリティスタッフ（清掃・保全・催行係り・売店・事務員）エンターテナー（歌手・ダンサー）も多数。医師2名、看護師2名。ウエイター、メイドはほとんどフィリピン人でこの総計が470名。

船内の設備として、レセプション、劇場2、映画館、ダンスホール、プール、メイン大食堂2、図書館、カラオケ、スナックと喫茶3、すし屋、和室、ショップ4、コンピュータープラザ、ピアノバー、バー、シガーバー、クラブ、大風呂（サウナ2）、理容・美容室・エステ、フィットネスセンター（体操室）、医務室、カードルーム、麻雀・囲碁ルーム、洗濯場、テニス場、卓球場、ゴルフレンジ、パット練習場、等があります。

2. コースと訪問した国、船内の日々

横浜 → 神戸 → シンガポール → サンドニ（フランス領） → ケープタウン（南アフリカ） → ボツワナ → ジンバブエ → ウオルビスベイ（ナミビア） → ダカール（セネガル） → カサブランカ（モロッコ） → バルセロナ（スペイン） → ナポリ（イタリア） → ベニス（イタリア） → ドブロヴニク（クロアチア） → イスタンブール（トルコ） → ピレウス（ギリシャ） → ミコнос（ギリシャ） → リスボン（ポルトガル） → ボストン（アメリカ） → ニューヨーク（アメリカ） → キーウエスト（アメリカ） → コズメル（メキシコ） → パナマ → アカプルコ（メキシコ） → ホノルル（アメリカ） → 横浜

私は飛鳥Ⅱに4回目の乗船ですが、いつも同じ部屋を使います。この部屋はバルコニーが特に大きくて眺望が良く、スパや図書室に行くのにも便利な位置にあるのです。船内の生活は寄港地では陸に上がりますが終日航海の日も多く、朝はラジオ体操、一周440mの散歩、食事は献立を見て場所を選び、ウエイターのサービスは最高でした。毎日コンピュータープラザに向

かい、船内でのイベントとして音楽、映画、講演会、ショーなどが毎日あるので参加、暇があると麻雀をしたり囲碁は日本棋院の小松8段・神田9段と名誉棋聖小林光一氏も乗船して来て、指導碁を2回受けました。服装は普段はカジュアル、10回ほどはセミフォーマル、5回はフォーマルの指定日がありました。

3. 印象強く感じたこと

地球が大きく美しいこと、海の色、空の色、星、日の出とサンセットなどを毎日眺めて感動しました。船の速度は最高で20ノット、時速35km程度ですが、それでも持続すると地球をひとまわりできる、即ちslow but steady wins the raceを実感して短気な私には気が長くなる修行の旅となりました。また、現代でも恐ろしい海賊が出るところがあるのは驚きで、注意を要請されたところが2箇所ありました。

いろいろと観光をして来ましたが、ビクトリアの滝の大自然や、ナポリのベスビオ火山跡のポンペイ、パナマ運河の通峡などが印象深く、その他戦闘に備えるための城壁や宗教の力が絶大で宮殿、教会やモスクの規模の大きさ、人権がない時代の奴隷の制度などを直に勉強してマンパワーに依存した時代の人間は現在の私どもとは比較できない強さを持っていたのが分かりました。

私が一番関心を寄せたのは徳川家康の許可をとって伊達正宗が支倉常長とスペインの宣教師ルイス・ソテロをローマに派遣した慶長遣欧使節団の事です。丁度400年前に日本人ではじめて太平洋を渡り、メキシコのアカプルコに上陸した後に大西洋も渡りローマまで行き洗礼も受けた彼の事について、勉強をする機会を得ました。アカプルコ市は仙台市と姉妹都市であり、現地にある支倉常長の銅像は仙台を向いて立っています。使節団一行の中の数名がスペインに残ったためにその子孫は「ハボン」と呼ばれ、現在スペインに1,000人以上いてハボンの名字を誇りとしているそうです。

敬老の日と秋分の日

9月は祝日が2回あります。まずは敬老の日。私の祖母が百歳を迎えた30年前は百歳以上の高齢者が全国で3万人でしたが、今や5万人だそうです。超高齢化社会を迎えた現代こそ漢方医学は有用です。漢方薬の得意技の「体を潤す」「温める」「働きの衰えを補う」これらは高齢者の健康維持にも大いに役立ちます。

そして「暑さ寒さも彼岸まで」の秋分の日ですが、そろそろ夏の疲れが出るころです。疲労回復には休養とともに食養生でしょう。幸い秋は旬の食べ物がおいしく出まわる季節です。食べ物の季節感が幾分薄れてはいますが、旬の食べ物が健康に良いのはやはり明らかです。医も食もともに本質は健康のためという「医食同源」という言葉があります。その点からも、今月の卓話の「スローフード」大いに興味あるテーマです。

(文責：野上 哲夫)

例会の取消

2007年規定審議会において採択された制定案07-11により、例会の取消に関する規定に「一般に認められた祝日を含む」という文言が追加されました。以下は2010年手続要覧からの抜粋であり、2013年7月1日現在も記述内容に変更はありません。

第6条 会合

第一節 例会

(c)取消。例会日が一般に認められた祝日を含む国民の祝日に当たる場合、またはクラブ会員が死亡した場合、または全地域社会にわたって流行病もしくは災害が発生した場合、または地域社会での武力紛争がクラブ会員の生命を脅かす場合、理事会は、例会を取りやめることができる。理事会は、本項に明記されていない理由であっても1年に4回まで例会をとりやめることができる。ただし、本クラブが3回を超えて続けて例会を開かないようなことがあってはならない。

日本国内のクラブについては、以下のように補足させていただきます。

- ① 1年に4回を上限として任意で例会を取りやめることができる。
- ② 国民の祝日（＝カレンダー上赤くなっている日）と例会日が重なる場合、この例会を①の回数制限とは別に休会とすることができる。
- ③ 12月31日～1月3日の期間に例会日が重なる場合、この例会を①の回数制限とは別に休会とすることができる。
- ④ 一般的なお盆休みの期間中、任意の例会1回を①の回数制限とは別に休会とすることができる。ここで言うお盆休みの期間は地域毎の風習に準ずる。
- ⑤ 理由の如何に因らず、例会取りやめは3回連続までは認められるが、4回連続以上は認められない。

ニコニコボックス

本日の合計

15件 ¥40,000

本年度累計

135件 ¥458,000

¥5,000

- ・小野瀬さん 2020年東京五輪おめでとう。
- ・神山さん 週報に写真が載りました。学会に投稿した論文が査読を通過し、来月発表できることになりました。
- ・杉野さん 来週、久しぶりに税務調査が入る事になっており、例会を欠席する事になりました。軽く済む様、ニコニコにすぎりたいと思います。
- ・毛利さん 20年東京オリンピックおめでとう。

¥3,000

- ・田坂さん 地区研究会に代理で八木さんが出席して下さいました。遠いところありがとうございました。週報に写真が載りました。
- ・渡利さん 今日、卓話をさせていただきます。

¥2,000

- ・荒井さん 本日のプログラムの変更 渡利先生に無理に卓話を引き受けて頂きました。
- ・中嶋さん 会報にブレていない写真ありがとうございます。
- ・沼野さん 写真を山崎さんから頂きました。
- ・八木さん 週報に写真が載りました。
- ・山崎さん 20年東京オリンピックおめでとうございます。7年後元気でいたいです。

¥1,000

- ・大竹さん 早退します。
- ・滝澤さん 早退します。
- ・寺田さん 早退します。
- ・北さん 9月19日(木)15夜です。仲秋の名月が見られますように。

例会に欠席の方は当日午前10時までに副SAA柴田さん（☎0297-94-0771）に必ずご連絡ください。